

## ▼野村吉春さんを偲んで・・・

前号でお伝えしたように、CNCP 理事で、NPO 法人州都広島を実現する会事務局長の野村吉春様が、7月25日にお亡くなりになりました。

野村さんは、「この国のかたち」「地域のかたち」というものについて、われわれ土木人が広い視野に立って市民社会へ語りかけていくことが大事・・・と、折に触れ、会員の多くに刺激を与えてくださいました。

以下に野村さんがご自身でお書きになったプロフィールと「CNCP 設立 10 周年を迎えて」の寄稿を再度ご紹介するとともに、CNCP 通信に投稿・寄稿いただいたリストを紹介します。

あらためてご冥福をお祈りいたします。



## ■CNCP 理事のプロフィール（ホームページに掲載していました）

NPO 法人州都広島を実現する会 事務局長。／1945 年広島生れ。「土木大好き人間」として、土木工学を学び、コンサルタント会社の企画部長、支社長を経て、退職後は現職および土木学会のコンサルタント委員会のほか、東京や広島の研究会や協議会など 10 余団体に参画。／私の取り柄は「弱虫」。だから「何事もその気になれば出来る！」その心は「いつも皆さんのお力、お知恵、お助けが得られるから。」

## ■CNCP 設立 10 周年を迎えて

私は 10 年前のあの日を今も忘れません。広島駅の新幹線口のカフェで花村さんと辻田さんに面会しました。「CNCP の設立に東京だけでなく、地方への拡大も視野に、野村さんにも理事として参画を！」ということで、快諾しました。

その後、CNCP がスタートし、様々な事業運営が施行される中で、CNCP こそは官と民の中間に立って「建設界が抱える諸問題を解決できるのでは？」と考えました。しかし、我々のような「退役軍人」だけじゃ無理だと、「建設界の社長や役員」ではなく「建設界の未来を担う精鋭」に集まってもらい、『土木と市民社会をつなぐ事業化研究会』が発足しました。

本会では、「皆さまの社内会議や他の委員会などの話題は論じません」「本会は皆さんの『研修道場』です」と宣言しました。まずは（World Cafe 方式で）「問題点や課題を吐き出して下さい」とお願いし、70 題ほどの問題が出ました。これを 10 個に集約しフェーズⅠとⅡに振り分け、数年で通算 20 回の研究会を実施しました。毎回、辻田さんが山本代表を含む全員にレポートの提出を要請し、これを野村が集約する役割を担いました。この作業には難渋しました。辻田さんが山本代表の監修をへて、2 冊の冊子（※）に編集されました。議事内容に加工を加えず荒削りですが、これは「前代未聞の報告書」と確信しています。

想えば、『私の土木人生』を総括する素晴らしい研究会でした。私としては、この研究会の参加者十数名に対し、心から御礼を申し上げます。

野村さんが、上記で『私の土木人生』を総括する素晴らしい研究会」とおっしゃった「土木と市民社会をつなぐ事業化研究会（CSV 研究会）」で、野村さんが話題提供された内容が、次表の CNCP 通信 Vol.84～87 と Vol.105～108 に要約されています。

また、この CSV 研究会については、取り組み全体やフェーズⅡの最後でまとめた「提言」も、下記の CNCP 通信で報告されています。併せてご参照ください。

- ・2021 年 8 月 Vol.88 「土木と市民社会をつなぐ事業研究会(CSV 研究会)ステージⅠ終了報告」：CNCP 代表理事山本卓朗
- ・2023 年 1 月 Vol.105 「” 適疎 ” な地域づくり」を推進したい-もう一度過疎と過密を考える-：CNCP 代表

理事山本卓朗

- ・2023年5月 Vol.109「適疎(てきそ)な地域づくり」への提言(案)-過疎と過密の議論を超えて-: 土木と市民社会をつなぐ事業研究会

なお、野村さんが上記で「前代未聞の報告書」だと確信された「2冊の冊子(※)」は、まだ残部がありますので、ご希望の方は、事務局にお声をおかけください。いずれも1冊2000円(送料不要)です。

野村さんがCNCP通信へ投稿・寄稿された論文

	発行年月 Vol.	記事分類	タイトル
1	2014年10月 Vol.6	会員紹介	NPO法人・州都広島を実現する会
2	2015年05月 Vol.13	巻頭言	この国のかたちを問う
3	2016年07月 Vol.27	会員紹介	NPO法人 州都広島を実現する会～ コンサルティング能力を全開～
4	2016年08月 Vol.28	巻頭言	地方議会への政策支援を考える
5	2017年11月 Vol.43	シリーズ「明治150年」	明治150年企画特集(3) CNCPの取り組みスタンスと事例紹介
6	2017年07月 Vol.39	巻頭言	人生100年時代のCNCPの役割
7	2018年01月 Vol.45	会員紹介	広島の発展に死力を尽くす!
8	2018年07月 Vol.51	コラム・トピックス	CNCPは建設界を変えられるか
9	2018年08月 Vol.52	オピニオン	土木屋として西日本豪雨災害への考察
10	2019年06月 Vol.62	巻頭言	令和時代の地方圏を語る
11	2020年02月 Vol.70	コラム・トピックス	そもそも土木とは何なのか
12	2020年04月 Vol.72	シリーズ「身近な土木遺産」	第3回幻の広浜鉄道
13	2021年04月 Vol.84	オピニオン	新たな土木市場を拓く1:「CaaS」への序章
14	2021年05月 Vol.85	オピニオン	新たな土木市場を拓く2:モノ経済からコト経済へ
15	2021年06月 Vol.86	オピニオン	新たな土木市場を拓く3:課題発掘型への発想の転換
16	2021年07月 Vol.87	オピニオン	新たな土木市場を拓く4:「CaaS」のプロとモデルの提案
17	2022年02月 Vol.94	今月のひとこと	令和4年の年賀を迎えて
18	2022年03月 Vol.95	今月のひとこと	土木のPRとは何か
19	2022年04月 Vol.96	オピニオン	先進地域の今・そして未来(前編)
20	2022年05月 Vol.97	オピニオン	先進地域の今・そして未来(中編)
21	2022年06月 Vol.98	オピニオン	先進地域の今・そして未来(後編)
22	2022年10月 Vol.102	わかりやすい土木	土木と災害対策 第1部
23	2022年11月 Vol.103	わかりやすい土木	土木と災害対策 第2部
24	2022年12月 Vol.104	わかりやすい土木	土木と災害対策 第3部
25	2023年01月 Vol.105	プロジェクト報告	「”適疎”な地域づくり」を目指して その1:「適疎」ってなんだ?
26	2023年02月 Vol.106	プロジェクト報告	「”適疎”な地域づくり」を目指して その2:「失われた30年」とは何か?
27	2023年03月 Vol.107	プロジェクト報告	「”適疎”な地域づくり」を目指して その3:地方創生法の誕生・人口・豊かさと幸せの相関
28	2023年04月 Vol.108	プロジェクト報告	「”適疎”な地域づくり」を目指して その4:地域づくりの主演は誰か
29	2023年10月 Vol.114	これも土木	「これも土木」を発見する話(1)
30	2023年11月 Vol.115	これも土木	「これも土木」を発見する話(2)
31	2023年12月 Vol.116	これも土木	「これも土木」を発見する話(3)
32	2024年01月 Vol.117	これも土木	「これも土木」を発見する話(4)
33	2024年05月 Vol.121	これも土木	「これも土木」を発見する話(5)